

ALSI 明日より開催の「ビジネスシヨウ九州 2008」で 「『文書管理』による情報漏洩対策セミナー」を講演 — 「ファイルの暗号化」「アクセス権限管理」で企業の情報漏洩事件を防止 —

アルプス システム インテグレーション株式会社(本社：東京都大田区、代表取締役社長：麻地徳男、以下 ALSI [アルシー])は、2008年6月4日～5日に開催される、「ビジネスシヨウ九州 2008」において、「文書管理」による情報漏洩対策セミナーを開催いたします。

当セミナーでは、「情報を守り、活用する」をコンセプトに、情報漏洩対策・内部統制支援・グループ企業対応を実現するセキュリティソリューションとして、情報漏洩防止ソリューション「DocumentSecurity」と、4年連続市場シェア1位(※1)の国産 Web フィルタリングソフト「InterSafe」を紹介いたします。

- 「ビジネスシヨウ 2008」テーマ：情報技術の近未来 — 見える！使える！進歩する！
- 開催日時：2008年6月4日(水)・5日(木) 10:00～17:00
- 会場：福岡国際会議場(福岡市博多区石城町2-1)
- 主催：社団法人日本経営協会、福岡商工会議所、社団法人福岡県情報サービス産業協会、九州データベース協議会、西日本新聞社
- 入場料：無料
- セミナー開催日時：2008年6月5日(木) 14:00～15:00
- セミナータイトル：「文書管理(ファイル暗号化・アクセス権限管理)によるこれからの情報漏洩対策について」
【講演者】 アルプス システム インテグレーション株式会社
セキュリティソリューション部 マーケティンググループ 清水 康雄

■出展製品：

(1) 情報漏洩防止ソリューション「DocumentSecurity」

ファイル単位の暗号化を実現する、DRM 市場2位(※2)の情報漏洩防止ソリューション。金融業や自治体、製造業など、28万ライセンス以上の販売実績があります。業界初の7ヶ国8言語のOSにも対応しています。

(2) 情報漏洩防止ソリューション「DocumentSecurity WorkFlow」(参考出展)

USBメモリなどへの書き出し申請をウェブ上で行うことができる「DocumentSecurity」の新機能。承認プロセスの履歴を残すことができるため、内部統制対策としても活用することが可能となります。

(3) 4年連続市場シェア1位 国産Webフィルタリングソフト「InterSafe」

1997年に日本で初めて提供を開始したWebフィルタリングソフト。携帯電話(NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル)のフィルタリングサービスにも採用されているURLデータベース(※3)により、有害サイトや違法サイトへのアクセスを制限します。

(4) クライアントセキュリティ「InterSafe CATS」(※CATS: Client Any Time Security)

社外での利用時でも、社内と同様のポリシーに基づいたインターネットアクセス管理を行うことができる持ち出しPC向けWebフィルタリングソフト。社外利用時のアクセス履歴も把握することができます。

※1: IDC Japan 株式会社、株式会社富士キメラ総研、株式会社ミック経済研究所の調査結果にて市場シェア1位を獲得。
※2: 富士キメラ総研の調査結果にて市場シェア2位を獲得
※3: 「InterSafe」は、フィルタリングエンジン及び規制データベースにネットスター株式会社の技術を採用しています。
※DocumentSecurity 開発元: SoftCamp Co., Ltd.
※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050
広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)